

すべての人が希望を持てる! 元気な板橋へ。

しがき伸也

しんや

無所属
38歳

大切なのは「助け合い」「分かち合い」「話し合い」

議員の雇い主は
区民です。

連絡先 TEL:090-1965-6179 FAX:03-3975-7083 MAIL:shigakishinya@gmail.com
〒175-0093 板橋区赤塚新町3-33-4-403

ホームページ



しがき伸也

検索

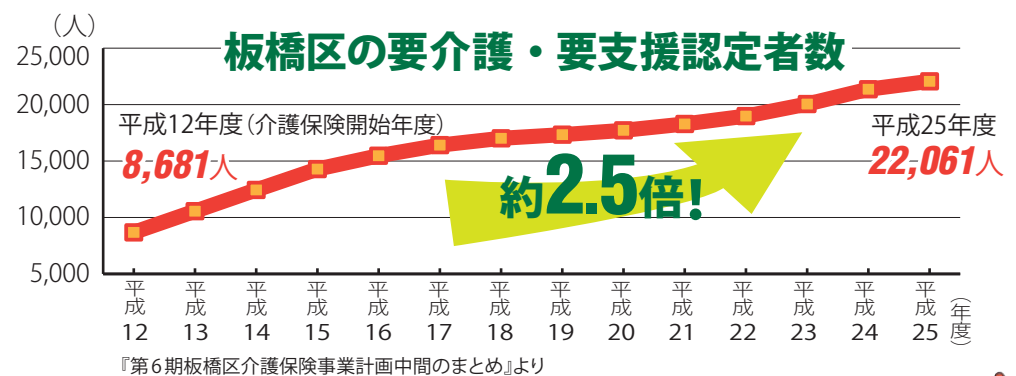


25人に1人の区民が介護か支援を必要としています。

- 板橋区の要介護・要支援者の数は約22,000人(平成25年度時点)。これは介護保険制度が始まった平成12年度の要介護・要支援者数約8,700人に比べ、約2.5倍にもなります。高齢化が進むなか今後も要介護・要支援者は増えると予測されます。
- 要介護・要支援者に認定される資格があるにもかかわらず何らかの理由で、認定審査を受けなかった、知らなかったという高齢者の存在を考えると、潜在的な要介護・要支援者はもっといるはずです。
- 介護や支援を必要とする方々を含め様々な立場にいる区民が、**助け合い、分かち合い、話し合い**ながら、誰もが住みやすい板橋区を作っていきましょう。

板橋区の要介護者、要支援者

約 **22,000人** (平成25年度)



しがきの提案

介護現場の経験を活かします。

困っている人を見捨てない!



高齢者見守りネットワークの拡充!

区によると平成25年度の高齢者見守り調査対象者は86,127人います。しかしそのうち見守り名簿登録者数は5,703人のみです。名簿登録者数を2倍の12,000人にし、高齢者見守りネットワークの拡充を!

区内の介護事業所をバックアップ!

国の方針で介護報酬が下がり、多くの介護事業所の運営は厳しくなります。事業所の運営が安定しないとそこで働く介護職員のやる気を維持することが難しく、介護の質の低下につながります。介護の現場をよく知る区の職員を事業所担当とし、運営が厳しい介護事業所に親身になってバックアップできる体制を作りましょう。

各地に多世代交流の場を!

少子化、核家族化、高齢化がすすむなか、様々なことが学びあえる世代間の交流が地域でどんどん希薄になってきています。埼玉県志木市には小学校の一部を活用して多世代交流カフェがあります。新宿区には児童館の中に落合三世代交流サロンがあります(詳しくは裏面)。板橋区にも、小学校や児童館、いこいの家などの公共施設を活用し、区内各地に多世代交流の場を作りましょう。

介護者ネットワークの促進!

介護を必要とする区民が年々増える中、介護する側のストレスが大きな社会問題となっています。介護される方だけでなく、介護するご家族、介護職員が気楽に気軽に集って意見や情報が交換できる介護者支援サロンを区内各地に作りましょう。

安心して借りられる住居支援を!

「連帯保証人を頼める人がいない」「具合が悪くなったときに、すぐに駆けつけてもらいたい」といった高齢者等の不安を解消する、連帯保証と安否確認サービスを請け負う住宅支援を自治体レベルで実現しましょう! (例: 神戸市の【こうべ賃貸あんしん入居制度】)



宇都宮けんじ
(前東京都知事候補 弁護士)



山本太郎
(参議院議員)

がんばれ
しがき伸也!

まだある！ 高すぎる報酬

区長の退職金

わずか4年の
1期で約**1840万円**、
2期8年で**3680万円**！

選挙管理委員

月5日程の勤務で
月収 約**26万円**、
日当にすると約**5万円**！

- 区民の税金がこのように使われていることをご存知でしょうか？
- 通信5号では高すぎる議員報酬と報酬の2重どりともいえる費用弁償について、通信6号では区民の知らない間に引き上げられた議員のボーナスについて指摘しました。が、それだけではありません。区長の退職金、選管委員の給料もとても高額です。
- これらは区民の税金で成り立っています。にもかかわらずこのことを知っている区民はほとんどいません。
- 世田谷区長は区長の退職金は高すぎるとして、受け取らない(0円支給)を公約に掲げ条例を制定しました。新宿区選管は月額報酬は不当だとして日額(3万円)にしました。
- 板橋区の予算は区民のものです。区民目線で無駄を削減し、浮いたお金の使い道を区民同士で話し合しましょう。

浮いたお金の使い道、例えば…

感震ブレーカーの設置補助を！

内閣府によると東日本大震災で原因が特定できた火災の約6割強が電気に関連していたそうです。感震ブレーカーとは設定値以上の揺れを感知すると自動で電気を遮断する機器で震災時、防火の「切り札」として期待されています。横浜市では既に補助事業を行っています。防災力強化のため板橋区にも設置補助を！

多世代が集う地域のお茶の間を！

新宿区にはあります！ 板橋区にも！！

新宿区にある多世代交流サロン「落合三世代交流サロン」を視察しました。このサロンは、世代を超えた交流ができる「地域のお茶の間」のような施設です。現在は0歳から90歳代の方までが利用されているそうです。



バリアフリーなので安心安全です。

落合三世代交流サロンは、「落合三世代交流を育てる会」(以下、育てる会)が運営しています。サロンでは夏祭りやクリスマス会など季節ごとのイベントも開催されているそうです。このサロンで特に魅力的なのは、新宿区の公共施設を活用し、

- 子どもとお年寄りが一緒になって一日中楽しく過ごせること
- お弁当が持参できて一緒に食事ができること
- 新宿区がこのサロンの運営を「育てる会」に年間約900万円で委託していること

です。これは区民と区が一体となってサロンを支えているからこそできることです。

サロンにいた子連れママさんから「**サロンにいますとき、そこで出会ったご年配の方にちょこっと子どもをみてもらったりできるのありがたいです。**」という意見も聞きました。視察した時もサロンには赤ちゃんからお年寄りまで幅広い世代の方がいたので、私も一緒に楽しく交流させてもらいました。

板橋区にも子どもからお年寄りまで全ての世代に喜ばれる多世代交流スペースを作りましょう。

いたばしがき通信バックナンバー

いたばしがき通信第5号

板橋区議会議員の政務活動費の詳細をネットや図書館で公開を！

- 議員報酬2割カットを！／●議員の費用弁償廃止を！
- 子育ての楽しいまちに／●助け合いのまちに
- 若者が住みたくなるまちに／●再びホテルが棲むまちに など

いたばしがき通信第6号

子育て予算は引き下げ！⇔議員のボーナスは引き上げ！

- 児童館が削られる！／●保育にもっと予算を！
- 子育て政策、これでいいの？／●自然とともにある街づくりを
- 夜間・土日議会、区役所以外での議会の開催を！ など



4/26日は、板橋区議会議員選挙の投票日です！

区民にとって住みやすい板橋区になるには、より多くの区民が区政に参加することが望めます。選挙での投票は区政参加の絶好の機会です。投票にいき、自らの意思を区政に反映させましょう！



しがき伸也

活動のため、カンパ・ボランティアを募集しています。

ゆうちょ銀行口座 【記号番号】10020・41676621
【口座名称】しがき伸也と元気な板橋を作る会
※一般金融機関から「ゆうちょ銀行」へのお振込の場合
【口座種別】普通預金 【店名】〇〇八 【口座番号】4167662
ゼロゼロハチ

プロフィール

- 1976年 兵庫県生まれ。
- 2000年 関西学院大学卒業。障がい者支援、フィリピンの居住改善活動。
- 2000年～2003年 フィリピン子どもたちへの教育支援活動。
- 2004年～2006年 セネガル(西アフリカ)でマングローブ植林、識字教室、指圧指導(青年海外協力隊)。
- 2006年～2010年 フィリピン残留日本人の支援活動。
- 2011年 4月 板橋区議会議員選挙に無所属で立候補(2052票獲得したが247票足らず**いま一步で落選**)。
- 2011年 7月 第1子(娘)誕生。主夫活動。娘と区内各地の児童館でよく遊ぶ。
- 2012年 11月 第1回子育て記念日(於:成増社会教育会館)実行委員長。
- 2012年 12月 「子育て通信すくすく2013」で通信始まって以来初のパパ編集委員。
- 2013年 5月～現在 ホームヘルパーとして板橋区・練馬区内の訪問介護。認知症や身体の不自由な高齢者・障がい者の支援に携わる。
- 2014年 板橋区議会に陳情8件提出。/ 11月 板橋区で第2子(息子)誕生。
- その他 多世代交流会代表/いたばし外あそびの会役員/いたばし介護者支援サロン役員/ゆりの木通り33番街団地役員/仲良し親子会会員/板橋パパネットワーク会員



読んでみたいと思われた方は、しがきまでご連絡ください。もちろん無料です。

しがき伸也を推薦します！

加藤誠(赤塚)、保津陽子(舟渡)、平野衛(徳丸)、大野良平(蓮根)、副祥吾(板橋)、森真弓(志村)、仁木忍(成増)、五十嵐 丈敏(赤塚)